

フリー  
ダム

DIGITAL  
CONCEPT  
CATALOG

#13 お客様の声 伏見さん邸

フリーダムでご契約を  
決めたまっかけから  
家づくりへのこだわり、  
いまの暮らしの様子まで。

そんなお客様の  
生の声を一部ご紹介します。

年間約 400 棟もの  
注文住宅を手がける  
フリーダムアーキテクト。



実際の家づくりや、  
その後の暮らしは ... ?

# 伏見さん邸



居心地に深みを増していく  
豊かな住まい。



## 伏見さん邸のご紹介

---

### CASE687 "□×□×和（ハコニワ）"

開口部の少ない閉鎖的な印象の外観。

宅内に入ると、空へと視線が抜けていくように計画された窓の配置で、開放感ある空間になっています。また、古民家を彷彿とさせる濃い色味の木材で包まれた落ち着いた空間に仕上げ、温かな雰囲気。

この実例の写真をもっとみる



「賃貸に住んでいた頃から、このまま賃貸で  
住み続けるかマンションなどを購入するか、  
ずっと考えていたことのひとつでした。  
建売住宅を数件見学をして、  
悪くはないけれど良いとも思えず、  
注文住宅へと気持ちが進んでいきました。  
注文住宅を検討し始めてからは、  
ネットで多くの住宅会社の事例を比較検討し、  
妻に相談する頃には 2 社まで絞っていました。」

「生き生きと、死にそうに没頭していた。」と、奥  
様が当時のご主人様の様子を振り返られるほど、  
住宅会社の比較検討に没頭されていたそうです。



## 外観

「家づくりは分からないことばかりでしたが、外観のデザインで好みの実例が豊富なフリーダムさんから話を聞きに行ってみようと、相談会の予約をしました。

初めての打ち合わせでは、気になっていた土地探しのことや資金計画の話を行い、土地紹介をして貰いながら土地探しを始めました。

相談に行く前は、賃貸で住んでいたエリアで土地探しを考えていたのですが、資金計画と総合的に見てエリアの検討範囲を広げていきました。」



「土地探しを始めてからは、休日に朝から夕方の暗くなるまで、紹介をして貰った土地を見学して回り、周辺も散策をしながら検討を深めました。その中で、いいなと思える土地に出会ったのですが、担当者さんに連絡をしたところ、“その土地は買手が付いてしまった”と聞いて、土地ってこんなに早いスピード感で売れるモノなんだと知り、決断スピードも重要なんだと気づきました。」

土地の売買スピードは、季節やエリアによっても異なりますが、意外と早いと感じられた方もおられるのではないのでしょうか。





外観



玄関

「その後に出会ったこの土地の購入を決断しました。決め手になったのは、整形地で駅からの距離も検討していた範囲内だったこと。一番大きかったのは、会社の後輩の実家が近く、近隣の話聞いて暮らしの良いイメージが持てたことです。」

大きな買い物となる土地ですから、購入の決断には慎重になるもの。しかし、伏見さんは多くの土地を実際に見学して回り、様々なノウハウを実体験から吸収されていたこともあり、現在の土地の購入においては早いタイミングで決断ができたようです。



外観



外観

「外観は、三角屋根の“おうち”感よりも生活感のない無機質な印象が好きで、そんな家づくりをしたいと伝えていました。

2回目か3回目の打ち合わせで、担当者さんが外観イメージを提案してくれたのですが、それがツボで。“これだ！この人に任せれば大丈夫だ”と感じました。センスの共有は直観的なコトだと思っていて、それが1回目のイメージ共有で出来たことで安心しました。

内観では、和の雰囲気を感じられる古民家風をテーマにしました。ソファに座るよりも、ゴロンとできるような空間にしたいと思っていました。」



## スタディースペース

「家のイメージづくりでは、フリーダムさんの住宅作品集とデザイナーズ旅館の内装を参考にしました。主人の好美的にも内観で白を基調にするのは無いと思い、黒やブラウンを基調に落ち着ける空間で考えていったときに、離れの旅館が思い浮かんだからです。

私が叶えなかったポイントは、ファミリークローゼットとパントリーです。主人の服が多いので、各部屋に分散するのではなく、1箇所に収納出来るようにしたいと考えていました。リビングも生活感が出ないように、収納スペースをしっかりと設けて片付けがしやすいようにしました。」



## ダイニング

「素材決めでは、担当者さんからの提案が好みに合っていたこともあり、大きく迷うことなくスムーズに決まりました。唯一迷ったのは予算とのバランスくらいで、打ち合わせに行くのが毎回本当に楽しかったですね。」

設備決めで訪れたショールームでは、ショールーム担当者さんが驚かれるほど、スムーズな決断をされていたというエピソードまで持つお二人。気になることは徹底的に調べるご主人様の性格もあり、家づくりのイメージが明確に固まっていたことが、決断の速さに繋がっていたようです。



## キッチン

既にイメージが明確なため、後は形にするだけだったのかと思いきや、家づくりの打ち合わせを進める中で、特に印象的だったことをお伺いしたところ、フリーダム担当者からの提案内容についてお話をいただきました。

「やはり、先程もお話したように、外観パースを始めて見せてもらったときのインパクトは大きかったですね。」



LDK

「それと、打ち合わせを進めていく中で、リビング部分だけ窪みを付けて、籠れるような空間にしたいという要望を出してみました。

リビングは2階にあるので、正直そんなことが実現できるのか分からなかったもので、とりあえず言うだけ言ってみようという感覚で相談したのですが、“できますよ”と言ってくれたことにも驚きました。まるでドラえもんと話しているような感覚でしたね。

寝室も、布団で寝たいと思っていたのでベッドフレームを造作の備え付けにするなど、優劣が付けられないくらい毎回の打ち合わせでワクワクしていました。」



リビング



寝室

伏見さん邸の大きな特徴のひとつでもあるのが、  
2F リビングだけ一段下がっていること。

1F リビングで一段下がっている住宅はフリーダ  
ムの過去の事例でも多く見かけますが、2F リビ  
ングというのは珍しいパターンでした。

そんなご要望に対しても応えてもらえたことで、  
新たに思いついたことも話していただきやすくなっ  
たようです。



そうして完成した、お住まい。

お引渡しから一年経ち、住み心地やお気に入りの空間について伺ってみました。

「まだ、ワクワクしていますね。今はリビングにマットをひいてゴロンとしていますが、畳を敷いてみようかなとかこたつを置いてみようかなど、変化を考えるのが楽しいです。もうひとつ、賃貸の頃は近隣に遠慮をしていた趣味の音楽も、気兼ねなく楽しめています。」





最後に、「我が家のここが自慢！」と思えることを伺ってみました。

「リビングの天井デザインに味があって、間接照明のライトも目隠しがしてある点など細かい所でも満足感を感じています。創り手と住む側のセンスの合致が大事だと感じる部分ですね。

もう一つは、居心地の良さです。妻の両親が遊びに来てくれた時は、“同居していたかな？”と思うほど、この家に馴染んで過ごしてくれているのを見れたことが嬉しかったです。」



これからも和のエッセンスが増え居心地の良さに深みを増しながら、ますます豊かになっていくお二人の暮らしが楽しみに感じられるお住まいでした。

[この実例の写真をもっとみる](#)

# DIGITAL CATALOG

## 「お客様の声」

フリーダムで建てた方へインタビューした生の声を掲載しています。



### #09 Mさん邸

「人と猫の共存」を考え抜かれたデザイン住宅。

# ペットとの暮らし  
# キャットタワー # 生活動線

記事を読む ▶



### #11 Aさん邸

丁寧に積み上げた想いが、ご家族を繋ぐ住まい。

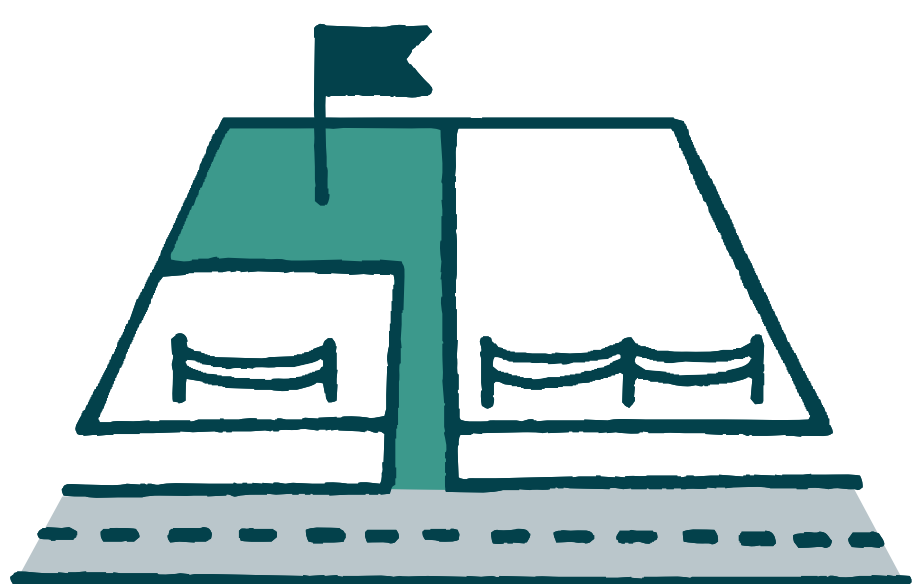
# スタディスペース  
# 家族の気配を感じられる

記事を読む ▶

フリーダムアーキテクトの  
個別相談会は設計プランまでも

**無料**

で実施。



土地探し



資金計画

伏見さんの場合、担当者からの外観の提案や間接照明の工夫など細かい所にも満足していただきました。

# 家づくり相談会で 理想の暮らしを 形にしませんか？



## 家づくり無料相談会

水曜日を除く毎日開催！

10：00～21：00まで。所要約2時間。

土地探しの相談をする

建物の相談をする

オンラインで相談をする